

目次

沿革			4
A 地勢・位置	A 1	主要山岳	6
	A 2	主要河川	
B 自然・気候	B 1	土地利用状況	7
	B 2	気候	
C 人口	C 1	人口・年齢3区分別人口割合の推移	8
	C 2	人口ピラミッド	
	C 3	人口・世帯数	
	C 4	合計特殊出生率の推移	
	C 5	平均寿命の推移	
	C 6	出生数と死亡数の推移	
	C 7	在留外国人数	
D 産業構造	D 1	従業者数の産業別特化状況	10
	D 2	産業別事業所数・従業者数構成比	
	D 3	産業別事業所数・従業者数	
E 県民経済計算	E 1	経済成長率の推移	11
	E 2	経済活動別県内総生産	
	E 3	県民経済計算の主要指標	
F 農業	F 1	農業経営体割合	12
	F 2	経営耕地面積規模別の経営体割合	
	F 3	農業産出額の構成比	
	F 4	農業関係の主要指標	
G 林業・水産業	G 1	樹種別・用途別素材生産量の構成比	13
	G 2	河川漁業・養殖業生産量と生産額の推移	
	G 3	林業・水産業関係の主要指標	
H 鉱工業	H 1	鉱工業生産指数の推移	14
	H 2	製造業事業所の従業者規模別状況	
	H 3	製造品出荷額等の産業別構成比	
	H 4	製造業関係の主要指標	
I 輸出	I 1	輸出額の産業別構成比	15
	I 2	輸出先別輸出額	
	I 3	圏域別輸出額	
	I 4	輸出関係の主要指標	
J 商業	J 1	年間商品販売額の業種別構成比	16
	J 2	従業者の業種別構成比	
	J 3	従業者規模別事業所数	
	J 4	商業関係の主要指標	
K 交通・通信	K 1	旅客人員輸送量の推移	17
	K 2	自動車保有台数の推移	
	K 3	道路改良率の推移	
	K 4	一般道路の整備状況	
L 世帯・住宅	L 1	一般世帯における世帯構成の推移	18
	L 2	住宅規模の推移	
	L 3	住宅の所有関係別割合の推移	
	L 4	住宅の居住状況	
M 労働・賃金	M 1	職業紹介状況の推移	19
	M 2	産業別月間現金給与額	
	M 3	新規求人・職業紹介状況	
	M 4	月間現金給与額・月間労働時間	

N 家計・生活	N 1	勤労者世帯の1か月平均実収入	20
	N 2	全国を100とした平均消費支出	
	N 3	消費者物価指数（総合指数）の推移	
	N 4	10大費目 消費者物価指数	
	N 5	生活行動の種類別行動者率 コラム どんなことにお金を使っているの？（岐阜市の家庭では）	
O 環境・エネルギー	O 1	1人1日当たりごみ排出量・リサイクル率の推移	22
	O 2	電力需要実績の推移	
	O 3	上下水道の整備状況	
P 医療・健康	P 1	人口当たり医療体制	23
	P 2	死因別死亡割合の推移	
	P 3	国民医療費の推移	
	P 4	医療施設及び医師等の数	
Q 社会福祉	Q 1	生活保護被保護人員数及び扶助費の推移	24
	Q 2	要介護（要支援）認定者数、介護サービス受給者1人当たり費用額の推移	
	Q 3	社会福祉施設等の数	
	Q 4	障害者手帳等所持者数の推移	
	Q 5	保育所等における利用定員数・入所人員数の推移	
	Q 6	放課後児童クラブ数及び登録児童数の推移	
	Q 7	ボランティア活動の種類別行動者率	
R 教育	R 1	児童生徒数の推移	26
	R 2	特別支援学校・特別支援学級児童生徒数の推移	
	R 3	高等学校卒業者 進路別構成比の推移	
	R 4	学校の状況	
S 安全	S 1	交通事故発生状況の推移	27
	S 2	刑法犯認知・検挙件数、検挙率の推移	
	S 3	火災発生件数の推移と出火原因	
	S 4	交通事故発生状況	
	S 5	刑法犯認知件数	
T 観光・文化	T 1	観光入込客数の構成比	28
	T 2	外国人延べ宿泊者数の推移	
	T 3	国・地域別外国人延べ宿泊者数	
	T 4	観光地点、行祭事・イベント毎の入込客数トップ10	
	T 5	世界に誇る遺産	
	T 6	指定文化財の数	
U 県財政	U 1	経常収支比率の推移	30
	U 2	県一般会計決算額の構成	
	U 3	県一般会計決算額	
統計教育			31
100の指標			32
市町村・圏域別データ			36
岐阜県民の歌			40

1 年は暦年(1月～12月)、年度は会計年度(4月～翌年3月)を表し、年月日は調査時点を示しています

2 四捨五入の関係で合計と内訳の計とが一致しないものがあります

3 統計表の符号の用法は次のとおりです

— 該当なし … 不詳・調査なし △ マイナス